TRENTINO GARAGE DOOR

トレンティーノ　ガレージドア

取扱説明書

The version 07 the Silvelox Secur and Secur Plus garage door is considered an excellent furnishing element owing to the attention to detail and the elegant finishing touches also present on the inside.

■ もくじ

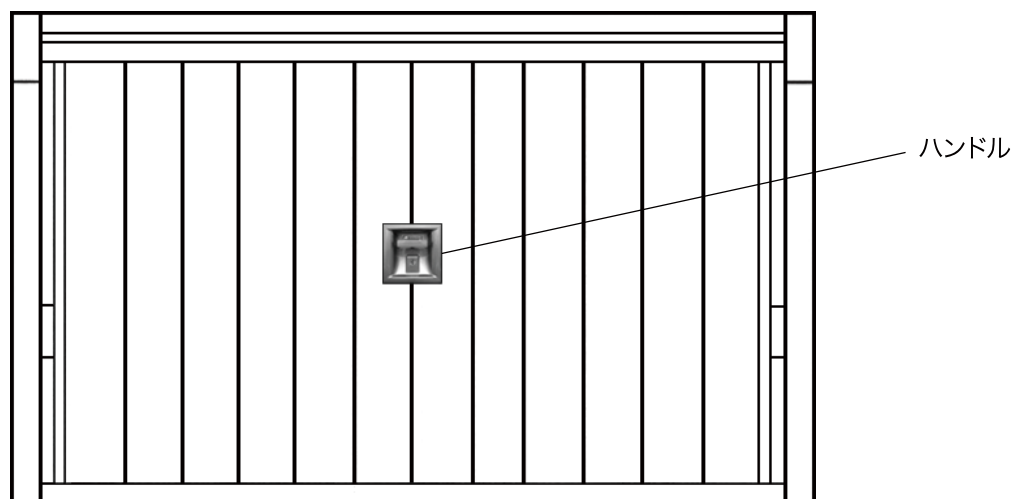
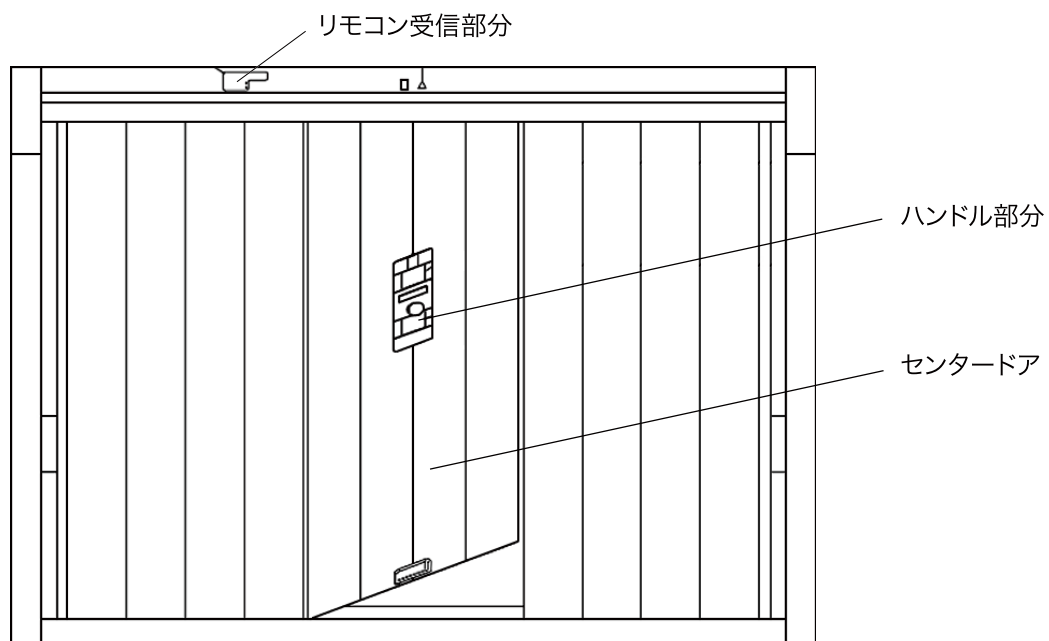
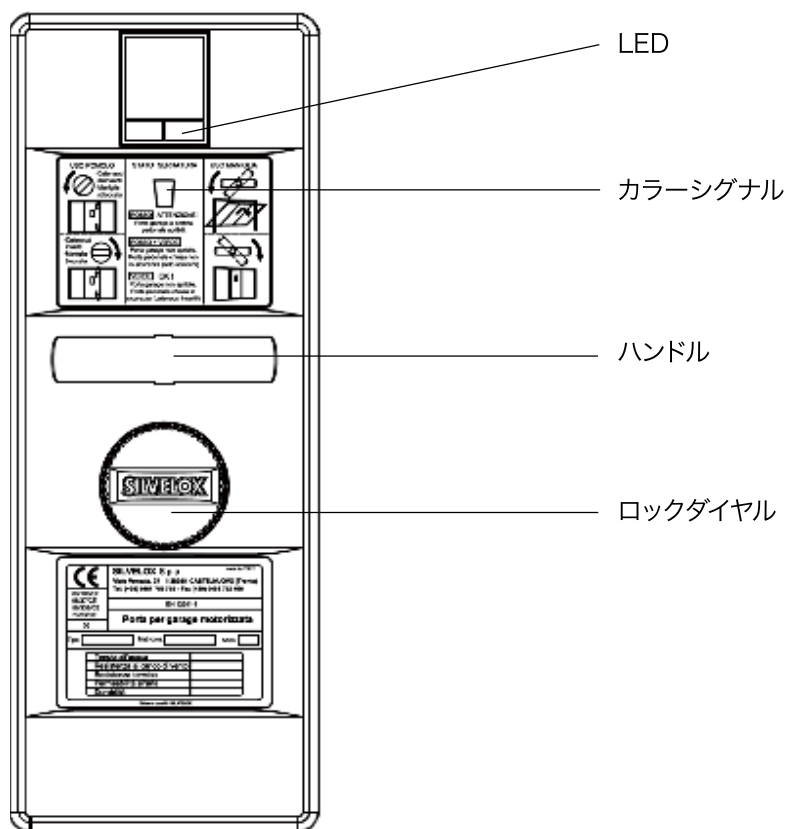
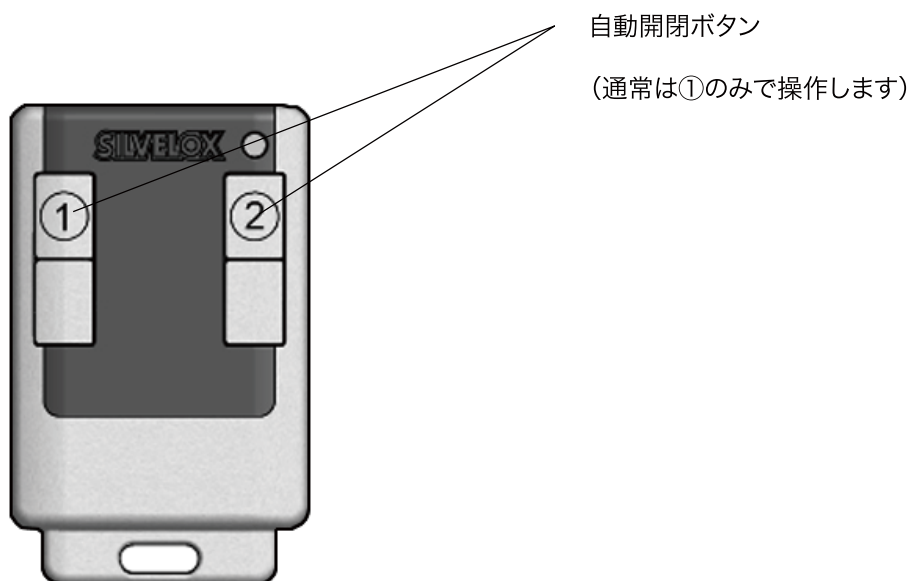
1. はじめに

この度は弊社ガレージドア「トレンティーノガレージドア」をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよく読み正しくご使用ください。

特に、「安全にお使いいただくために」の項目は必ず読まれて安全にご使用ください。

2. 各部解説

◎ 外観図

◎ 内観図

◎ 内側ハンドル部分

◎ リモコン

3. 安全にお使いいただくために

- 開閉操作をする際、ガレージドア近くに人がいない、物がないことを確認して下さい。
  ドアパネルにはさまれて、生命にかかわる事故になる場合があります。

- ガレージドアが動いているとに、人や車の出入りは絶対にしないで下さい。
  ガレージドアにはさまれて、生命にかかわる事故になる場合があります。

- ガレージドアが動いている間は、ガレージのそばを離れず、目を離さないように
  して下さい。特に閉まる間際は確実に見届けてください。
  第三者がガレージドアにはさまれて、生命に関わる事故になる恐れがあります。

- 動きがおかしい時、異常音がした時は、直ちに使用を中止して、修理を御依頼下さい。
  生命にかかわる事故になる場合があります。

- ガレージドアの下や、その付近で子供を遊ばせないでないで下さい。
  大けがをする場合があります。

- ローラー、ワイヤー、レール、ヒンジには絶対に手を触れないで下さい。
  思わぬけがをする場合があります。

- ガレージをおろす場合、パネルとパネルの間に指をかけないで下さい。
  指をはさんで大けがをする場合があります。

- ガレージドアの分解・改造は絶対に行わないで下さい。
  分解・改造が原因で、生命にかかわる事故に発展する場合があります。

- 手動でガレージドアをおろす場合、パネルの下に足を挟まないようにして下さい。
  足を挟んでけがをする場合があります。

- 手動でセンタードアもしくはガレージドアる場合、周囲に人が居ない、障害物が
  無いことを確認してから開閉を行ってください。
  人に当たり怪我をさせたり、物に当たってガレージドアを破損する場合があります。

4. ご使用方法

■ リモコンでのガレージドア開閉

◎開扉

ガレージドアが閉じた状態の時、リモコンのボタンを押します。

◎閉扉

ガレージドアが開いた状態の時、リモコンのボタンを押します。

◎ストップ

開扉、閉扉中にボタンを押すことで即座に動作は止まります。

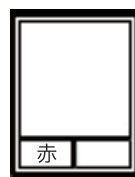
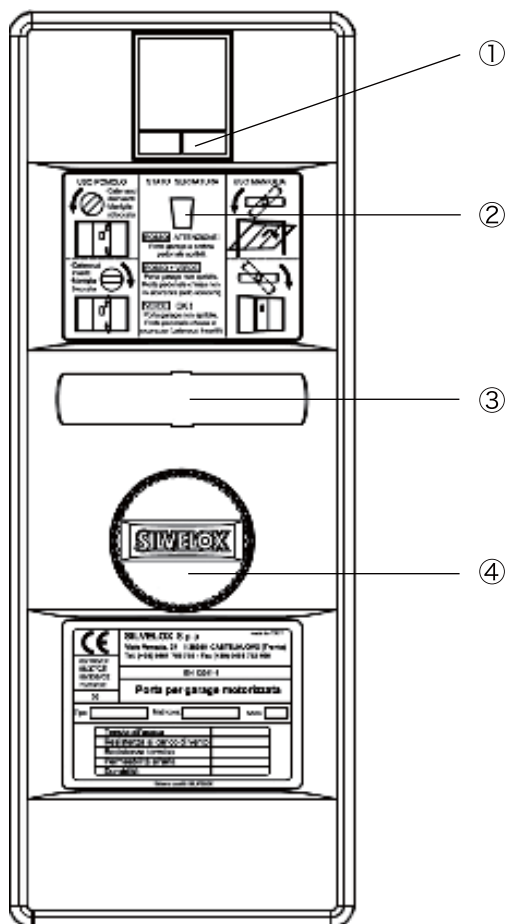
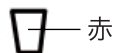
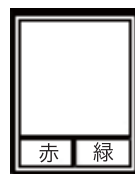
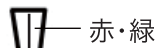
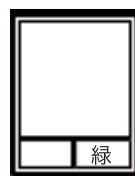
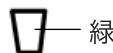
※リモコンをご使用して開ける時、リモコンのボタンを押すごとに

開く→止まる→閉まる

の繰り返し動作を行います。

■ ロックと手動開閉

・ロック状況の切替

①のLEDランプと②のマークでロック状況を確認出来ます。
切替えは④のダイヤルを回して行います。

④のダイヤルを
左に回して開錠

ダイヤル

④のダイヤルを
右に回して施錠

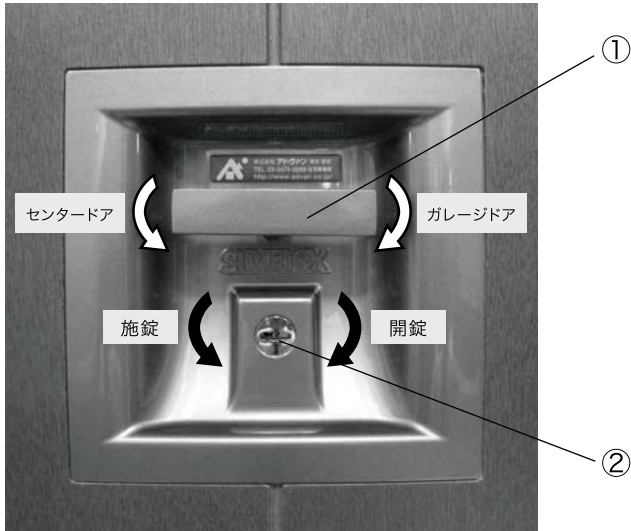
■ ガレージドア・センタードアの手動開閉

・内側からの開閉

③のハンドルを回してガレージドア・センタードアの開閉が出来ます。

ガレージドア
左に回すとガレージドアが開きます。

センタードア※
右に回すとセンタードアが開きます。
※センタードア付きのタイプのみ。

■ 外側からのロックと開閉

①のハンドルを回してガレージドアの開閉が出来ます。

右に回す とガレージドアが開きます。

左に回す とセンタードアが開きます。

②の鍵穴へ、鍵をグリップの緑のマークの面が上になるように差し込みます。鍵を左右に回して、施錠、開錠が行えます。

右に回す と開錠します。

左に回す と施錠します。

※鍵を取り外す際は、差し込んだ時と同じようにグリップの緑マークの面が、上になるまで回す事で取り外せます。

※ガレージドアはロックすると、鍵がないと外からは開閉できません。ご使用後は必ず、鍵を抜いてお客様でお持ち下さい。

5. 安全装置について

本製品は障害物を感知するセンサーが 2 箇所あります。
特に、センサー前に障害物があるとガレージドアの開閉が行われません。障害物を取り除いて開閉を行ってください。

6. 定期的なお手入れ

① パネル上のケーブルの留め金にグリスを塗って下さい。（両側）

② アームとヒンジの間にグリースを塗って下さい。

④ スプリングロックとその受けに潤滑用のグリスを塗って下さい。

⑤ ワイヤーにはグリスを塗らないで下さい。

⑥ 濡れたタオルなどで汚れやごみを落としてください。洗剤を使用する際は、中性の物をご使用ください。

※注） 酸性、アルカリ性のものはご使用にならないで下さい。

⑦ ケーブル、アームの留め金が閉まっていない場合は、しっかりと締めてください。

7. リモコンの電池交換

リモコンのボタンを押してもガレージドアへの反応が鈍くなったり、反応しなくなった場合、
リモコンの電池が切れている可能性があります。
以下の手順で電池の交換を行ってください。

■ 手順

1．リモコン背面のビス部分を２mm 六角レンチにて取外してください。

2．リモコン背面のプラスチックカバーを外してください。
※リモコン正面を下に付け背面のみを取外してください。
リモコンのボタン部分が外れ、紛失してしまう場合もあります。

3．基板にある電池を下にスライドさせ取外してください。

4．電池の取付けを行ってください。上部が＋(プラス）面になる様に取付けます。
5．電池交換後、プラスチックカバーを取付け、ビスで締め付けてください。

◎ 使用する電池は「ボタン型リチウム電池　ＣＲ２０３２」です。
（コンビニエンスストア、ホームセンターなどでご購入ください。）

8. リモコンの再設定

リモコンの電池交換を行っても、ガレージドアが反応しない場合や、新たに購入された時はリモコンの初期設定を行う必要があります。

■ 手順

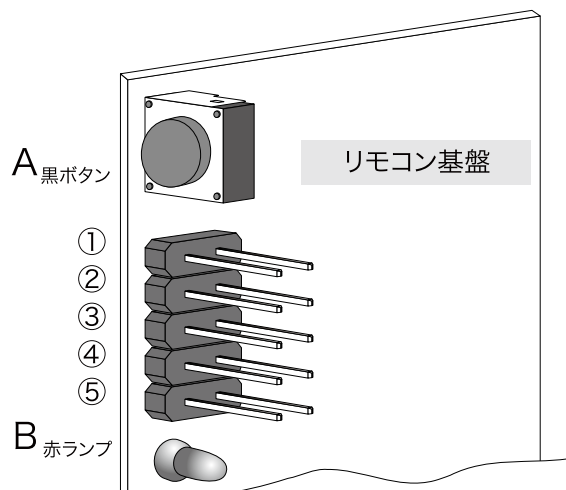
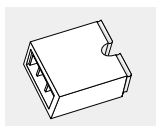
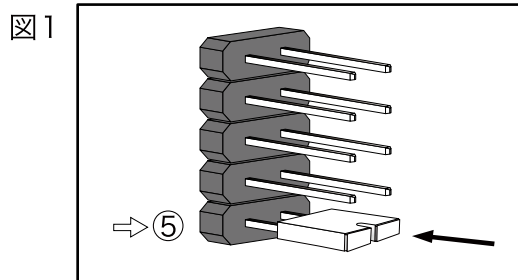
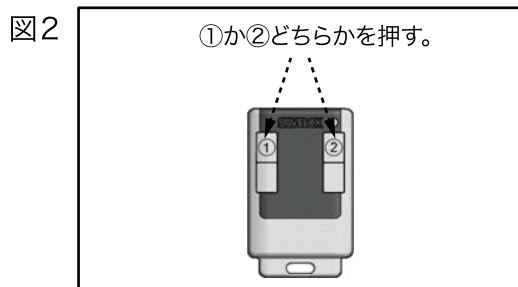
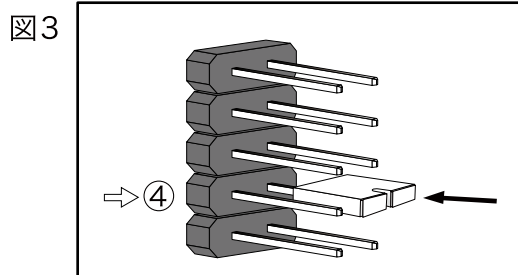
1. ガレージ上部の透明プラスチックの窓があります。
   マイナスドライバーで透明なフタをこじ開けて下さい。

2. 窓の中の左側に図のようなリモコン基盤があります。
   付属の黒いショートプラグを図1のように⑤番目のピンに差し込みます。

– ショートプラグは非常に小さいので大切に保管して下さい –

図1

3. この状態で、Aの黒いボタンを押したまま、リモコンボタンを押します。図2

   ※リモコンは、2つのボタンどちらでも設定可能です。
   ※使用するボタンを設定して下さい。

図2

4. B の赤ランプが点灯したらOKです。
   (ガレージドアが複数ある場合は、各ドアごとにセットしさい)

5. セット完了後、必ず黒いショートプラグは⑤番のピンから抜いて、
   図3のように④番のピンの片側に差して保管して下さい。

図3

9. 鍵を紛失された場合

「トレンティーノガレージドア」の鍵は通常の複製方法では作成できません。
付属している登録カードをご用意いただき、弊社担当までご連絡ください。
なお、合鍵のお取り寄せにはお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

10. 故障かな？と思ったら

ガレージドアを使用していて動作に以上が見られる場合、下のトラブルシューティングをご参照ください。

その他、開閉動作に使用がある場合、ドア上部の異常ランプ（オレンジ色）が何回点滅しているか確認して、弊社までご連絡下さい。

● 異常警告ランプの見方

２回	センタードアが完全に閉まっていない。もしくはマグネットスイッチ動作不良。
３回	センサー上に障害物がある。もしくはセンサー関係の不良。
４回	スタート回路不良。リモコン受信不良。
５回	モーター不良。
７回	モーターへの過負荷。
８回	オープンリミットマグネットスイッチ　調整不良もしくは故障。
９回	クローズリミットマグネットスイッチ　調整不良もしくは故障。
１０回	モーターエンコーダーからの信号が来ていない。
１２回	オープン・クローズ回線の断線。

11. テクニカルデータ

● 本体仕様

形式名称	トレンティーノガレージドア	モーター定格電圧	３６V　DC
電源	１００V　５０／６０Ｈｚ	モーター定格最大電力	３００W
総消費電力	３５０W	モーター回転数	１４０ｒｐｍ
システム騒音レベル	７０ｄｂ以下	モーター最大出力	１６Nm
防水規格	ＩＰ３４		

● リモコン使用

形式	２台用リモコン	４台用リモコン
電源形式	ＣＲ２０３２（ボタン型リチウム電池 / ３Ｖ）	
送信周波数	３６６.９２M Hz	
使用可能気温	-１０℃～５５℃	